

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

施策体系	事業名	目標項目	H28実績	H29目標値 (計画)	H29実績	今期の目標 達成度(A~ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について 原因及び今後の対策	担当課
I I I 1 1 (1) (2)	男女共同参画センター学習	学習研修事業の参加者数	2,263人	4,000人	3,496人	B	目標値は達成できなかったが、前年度参加者数を上回る事ができた。		男女共同参画・協働推進課
I I I 1 1 (1) (2)	男女共同参画週間事業	男女共同参画週間中の参加者数	1,657人	2,000人	1,045人	C	目標は達成することができなかったが、講演会の内容については、アンケートにおいて「とてもよかった」「よかった」とする回答が98%と、非常に好評であった。	パネル展を男女共同参画センターで行ったが、PR不足等により目標を達成できなかった。今後、パネル展の会場及び周知方法等の検討を行い、参加者数の向上を図ることとする。	男女共同参画・協働推進課
I I I 1 1 (1)	消費者教室	参加人数(組)	32組	— ※毎年開催形態が変わるので、目標設定は不可	(参考) 台風の為、中止	(評価不可)			くらし安全安心課
I I I 1 1 (1)	多重債務問題研修会	参加人数	112人	— ※毎年開催形態が変わるので、目標設定は不可	(参考) 104人	(評価不可)			くらし安全安心課
I I I 1 1 (1)	消費者ウィーク	入場者数	①3,700人(市民のつどいと同時開催) ②59人(記念講演会)	— ※毎年開催形態が変わるので、目標設定は不可	(参考) ①1,060人(市民のつどいと同時開催) ②121人(消団連結40周年記念&講演会)	(評価不可)			くらし安全安心課
I I I 1 1 (1)	暮らしをみなおす市民のつどい	入場者数	①3,700人(市民のつどいと同時開催)	— ※毎年開催形態が変わるので、目標設定は不可	(参考) ①1,060人(市民のつどいと同時開催)	(評価不可)			くらし安全安心課
I I I 1 1 (1)	消費生活出前講座	講座数	10回	10回	4回	C	高齢福祉関係事業者・老人会等からの依頼に応じて出向き、啓発を行ったが、実施回数は減少した。	高齢者等の消費者被害が多いので、コミュニティセンター等を中心として、出前講座を取り上げてもらい易いよう、年度の早い時期から同事業のPRを行う。	くらし安全安心課
I I I 1 1 (1)	犬猫の飼う前教室	参加者数	149人	100人	171人	A	保健所から犬猫の譲渡を希望する人が増え、それに伴い講習受講者も増えたため。		生活衛生課

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H28実績	H29目標値 (計画)	H29実績	今期の目標 達成度(A~Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について 原因及び今後の対策	担当課
	I	II	III									
9	I	1	(1)	犬猫の飼い方教室	参加者数	21人	30人	86人	A	専門的な講習や、出前講座を開催したため。		生活衛生課
10	I	1	(1)	ひきこもり等の支援事業	ひきこもりに関する相談件数	138件	120件	150件	A	ひきこもり相談窓口の年齢制限を緩和したことや、チラシ等による周知が効果的であったと推測する。		保健センター
11	I II	1 2	(1) (2)	NPO等の活用による環境学習活動	環境学習実施NPO等の数	16団体	20団体	13団体	B	目標団体数は達成できなかったが、新たな団体による講座を実施した。		環境保全推進課
12	I I	1 5	(1) (3)	高松テルサ文化教養・研修事業	文化教養、研修事業参加者数	1,788人	2,500人	2,327人	B	利用者ニーズを反映するとともに、幅広い年齢層が参加できるよう実施メニューも増やしたため。		産業振興課
13	I	1	(1)	就活応援・適職相談事業	就活応援、適職相談対応件数		100人		(評価不可)	(評価不可) 開催を見合わせたため。	(評価不可)	産業振興課
14	I III	1 II	(1) (2)	成人式式典事業	出席率	64.1%	68.0%	62.9%	B	出席率については、目標値を達成できなかったが、出席者数については、2007年～2018年高松市成人式のうち、最も多かったため。		生涯学習課
15	I II	1 2	(1) (2)	知的障がい者青年教室	利用者の満足度	受講生94.5% ボランティア86.5%	受講生及びボランティア共に100%	受講生:95.0% ボランティア:86.1%	B	1年間を通しての満足度については受講生・ボランティア共に目標値を下回ったが、各教室の満足度については、受講生満足度が100%である教室が4回あったため。		生涯学習課
16	I	1	(1)	生涯学習カレッジ事業	生涯学習センター開催講座参加人数	9,892人 (89.9%)	11,000人	9,630人 (87.5%)	B	講座参加人数は、概ね計画どおりであった。		生涯学習センター

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H28実績	H29目標値 (計画)	H29実績	今期の目標 達成度(A~Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について 原因及び今後の対策	担当課
	部	課	項目									
17	I	I	(1) (2)	コミュニティセンター講座	参加者数	103,078人 (96.2%)	107,400人	97,812人 (91.1%)	B	講座参加人数は、概ね計画どおりであった。		生涯学習センター
18	I	I	(1) (2)	高齢者教室	参加者数	21,509人 (85.4%)	26,300人	18,735人 (71.2%)	C	講座参加人数は、目標値を下回った。	講座内容を見直し、新たな魅力ある講座を開設するなど、各コミュニティセンターに指導し、参加者の増加に努める。	生涯学習センター
19	I	I	(1) (2)	女性教室	参加者数	12,155人 (94.2%)	13,100人	10,904人 (83.2%)	B	講座参加人数は、概ね計画どおりであった。		生涯学習センター
20	I	I	(1) (3)	本のソムリエ派遣事業	ソムリエの派遣回数	6回	12回	9回	C	団体からの要請に応じ実施していることから、年度目標には達しなかった。	団体からの要請に応じ実施していることから、要請件数が少なく、目標達成度が低くなった。今後、ホームページの活用等、周知に努めていく。	中央図書館
21	I	I	(2)	人権・同和問題啓発活動事業	人権フェスティバル、平和と人権を守る市民のつどい、ハンセン病を正しく理解する講演会参加者数	○人権フェスティバル 2,100人 ○人権を守る市民のつどい 223人 ○ハンセン病を正しく理解する講演会、パネル・作品展 923人	人権フェスティバル 3,200人、市民の集い 200人、ハンセン病講演会360人	○人権フェスティバル 3,100人 ○人権を守る市民のつどい 250人 ○ハンセン病を正しく理解する講演会 143人、パネル・作品展 796人	B	事業によっては、参加者が目標値に届かなかったものもあるが、概ね達成でき、人権意識の普及・啓発を進めることができた。		人権啓発課
22	I	III	(2) (1)	地域における人権啓発推進事業	人権に関する講座等の参加人数	5,424人	6,300人	4,154人	C	28年度は一部のコミュニティ協議会で実施され、多くの参加があった、パネル展や文化祭での啓発事業などが、29年度は変更され、他の形態での研修として実施されたこともあり、目標値を下回った。	人権意識の高揚・普及のため、人権啓発推進員が研修等様々な啓発事業を実施しているが、今後より多くの参加者が見込めるような取組について、各コミュニティに働きかけを図る。	人権啓発課
23	I	I	(2)	人権・同和問題指導者養成事業	人権、同和問題指導者研修講座参加者数	参加企業261社 延べ477人	参加企業340社 延べ660人	参加企業420社 延べ844人	A	設定した目標値を達成でき、人権意識の普及・啓発を進めることができた。		人権啓発課
24	I	I	(2)	平和啓発推進事業	平和記念館(仮称)入館者数、平和意識の啓発事業の参加者数	平和記念館入館者数 18,010人、平和意識の啓発事業参加者数 2,372人	平和記念館入館者数 29,400人、平和意識の啓発事業参加者数 7,950人	平和記念館入館者数 22,381人、平和意識の啓発事業参加者数3,469人	C	戦争遺品展や高松空襲写真展の開催場所の変更などにより、参加者数が目標値を下回った。	戦争遺品展の開催場所を瓦町FLAG2階コンコースに変更し、参加者数の増加を図る。	人権啓発課
25	I	I	(2)	許可・登録業者人権研修講座	許可、登録業者参加者数	278人	200人	市民政策局(人権啓発課)に移管。	(評価不可)	市民政策局(人権啓発課)に移管したため。		産業振興課

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H28実績	H29目標値 (計画)	H29実績	今期の目標 達成度(A～ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について 原因及び今後の対策	担当課	
	部	課	事業										
26	I	IV	1	(2)	多文化共生事業	多言語メルマガ登録者数	101人	98人	B	目標にわずか届かなかったが、概ね達成することができた。		都市交流室	
27	I	1	1	(2)	かがわ国際フェスタ	「かがわ国際フェスタ」参加者数	4,200人	4,500人	A	目標を上回る参加者があったため		都市交流室	
28	I	1	1	(2)	人権教育市民講座	参加者数	1,636人	1,785人	C	未開催のコミュニティセンターがあった。	開催を積極的に呼びかけていく。	人権教育課	
29	I	1	1	(3)	瀬戸内国際芸術祭 推進事業	来場者数	開催期間: 春3/20～4/17,夏 7/18～9/4,秋10/8～ 11/6の計108日間 来場者数:1,040,050 人 (うち、市内231,167 人)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可) 次回は平成31年度開催で、29年 度実績がないため。	(評価不可)	文化芸術振興課
30	I	1	1	(3)	市民文化祭	アーツフェスタ鑑賞者数	9,770人	11,000人	9,012人	B	オープニングイベント等、サンポート ホール大ホールを使った公演の鑑 賞者数は前年度を上回ったが、小 ホールで複数回実施する公演数が 減少したことにより全体の鑑賞者数 は前年度を下回り、目標値に対して は81.9%であったため。		文化芸術振興課
31	I	1	1	(3)	デリバリーアーツ事 業	デリバリーアーツ鑑賞者数	1,657人	1,900人	2,050人	A	瀬戸・高松広域連携中核都市圏の 連携市町である東かがわ市におい ても公演を実施したこと等により、前 年度より鑑賞者数が増加し、目標値 を上回ったため。		文化芸術振興課
32	I	1	1	(3)	文化芸術ホール自 主事業	自主事業鑑賞者数	13,893人	15,000人	21,476人	A	第4回高松国際ピアノコンクールの 開催等により、入場者数が大幅に増 加したため。		文化芸術振興課
33	I	1	1	(3)	まちなかパフォーマ ンス事業	まちなかパフォーマンス事業 鑑賞者数	87,840人	65,000人	100,720人	A	台風のため1日中止となった街クラ シックを除く全ての事業で鑑賞者数 が増加し、目標値を上回ったため。		文化芸術振興課

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H28実績	H29目標値 (計画)	H29実績	今期の目標 達成度(A~ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について 原因及び今後の対策	担当課
	部	課	事業									
34	I	1	(3)	美術館催し物事業	コンサート参加者数	実施回数 7回 参加者数 765人	1,000人	664人	C	目標を下回った。	実施回数の減少に伴い参加者数も減少した。今後は広報等工夫する。	美術館美術課
35	I	1	(3)	ふるさと探訪事業	参加者数	950人	1,100人	950人	B	平成29年度から開催日を毎月第4日曜日午前中と定めず実施するようになったことが当初は充分周知されていなかったことや、台風の影響により参加者が減少したため。		文化財課
36	I	1	(3)	親子文化財教室	参加人数	72人	100人	80人	B	材料や道具の関係で定員を少なく絞ったため。キャンセル待ちが発生する状況であったため、今後は2回に分けて開催するなど工夫をしたい。		文化財課
37	I	1	(3)	石の民俗資料館友の会コンサート	年間入場者数	917人	800人	772人	B	参加については学校側の都合もあり、目標値を下回った。(目標値の96.5%)今後は事前説明会でより多く参加してもらえよう周知方法を工夫したい。		石の民俗資料館
38	I	1	(4)	スポーツ教室	実施施設及び実施教室数	14施設103教室	14施設 111教室(H26年度末)	15施設 138教室	A	目標値の教室数を達成できた。		スポーツ振興課
39	I	1	(4)	市民スポーツフェスティバル	参加者数	9,564人	10,000人	9,676人	B	概ね例年どおり(目標値)の参加者数となった。		スポーツ振興課
40	I	1	(4)	高松スポーツカーニバル	参加人数	5,288人	7,000人	6,978人	B	概ね例年どおり(目標値)の参加者数となった。		スポーツ振興課
41	I	1	(4)	市民登山学校	参加人数	40人	100人	57人	C	目標(期待)値とする参加人数を確保できなかったため	生徒募集において、これまで以上に各種広報媒体を活用し、広く市民への周知に努める。一方、現状に即した目標値の下方修正も必要と考える。	スポーツ振興課
42	I	2	(1)	地域子育て支援拠点事業	実施施設数	19か所	19か所	19か所	A	事業を実施した箇所数が設定した数値に達したため		こども園総務課

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H28実績	H29目標値 (計画)	H29実績	今期の目標 達成度(A～ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について 原因及び今後の対策	担当課	
	I	II	III										
43	I	2	(1)	地域子育て支援拠点事業	開設か所数	12か所	12か所	12か所	A	事業を実施したか所数が設定した数値に達したため		子育て支援課	
44	I	2	(1)	地域子育て推進事業	実施施設数	43か所	50か所(私立保育所は拠点事業に移行する園もあるため、目標値に至らない可能性あり)	43か所	B	概ね目標に向け、順調に事業を進めることができていたため		こども園総務課	
45	I	2	(1)	地域子育て推進事業	実施施設数	43か所	市立保育所20か所 市こども園 6か所	市立保育所20か所 市こども園 6か所	A	全施設実施しているため。		こども園運営課	
46	I	2	(1)	はじめてのババママ教室	参加者数	809人	864人	885人	A	実施回数を増やしたことで参加者数も増加した		保健センター	
47	I	2	(1)	子育て力向上応援講座	講座実施か所数	132か所	155か所	127か所	B	市立幼稚園・こども園の全園実施とはいかなかった。また、市立保育所も開催予想を下回ったため。		生涯学習課	
48	I	2	(1)	家庭教育講演会	参加人数	93人	220人	170人	C	目標値が達成できなかったため。	休日夜間に開催しているため、託児を設けているものの、参加しにくい人も多くいることが考えられる。来年度は、幼稚園やこども園のPTAにも声をかけることや、新たに社会教育施設へチラシの設置など広報活動に力を入れていく。		生涯学習課
49	I	2	(1)	家庭教育情報テレビ事業	モニターによる満足度	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	生涯学習課	
50	I	2	(1)	家庭教育学級	参加者数	24,219人 (81.5%)	30,200人	13,550人 (44.9%)	C	講座参加人数は、概ね計画どおりであった。	開設学級を小学校単位にまとめたことにより参加者数が減少した。今後、講座の周知に努め、参加者の増加に努める。		生涯学習センター
51	I	2	(1)	ブックスタート事業	絵本バックを交付率	95%	95%	95%	A	保健センターとの連携により、高い実施率を維持しており、目標値を達成している状況である。		中央図書館	

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H28実績	H29目標値 (計画)	H29実績	今期の目標 達成度(A~Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について 原因及び今後の対策	担当課
	I	2	(2)									
52	I	2	(2)	保育所・幼稚園等への 出前食育事業	実施施設数	12か所	15ヶ所	13ヶ所	B	事業を実施した箇所数が計画に達しなかったが、概ね実施できた。		こども園運営課
53	I	2	(2)	フードスタート運動	食育に関心を持つ人の割合	81.4%	90%	82.4%	B	対象世代に応じた資料や媒体等を作成し、より具体的な食育の啓発等を推進した結果、目標は達成できなかったものの、昨年より関心度が高くなった。		保健センター
54	I	2	(2)	早寝早起き朝ごはん運動普及啓発事業	朝ごはんを食べている子どもの割合(全国学力・学習状況調査 香川県公立小学校6年生)	86.1%	89.0%	83.9%	B	生活リズムチェックシートを配布することにより、自分自身の生活態度を見直す機会を与え、また、早寝早起き朝ごはんの効果の説明したことにより、一定の成果があったため		生涯学習課
55	I IV	2 1	(3) (3)	消費生活相談事業	相談件数	2,255件	2,100件	2,869件	A	インターネット利用下で発生する契約トラブル・架空請求等が増加しているため、相談員の助言による自力解決やあっせんを介しての円満解決につなげた。		くらし安全安心課
56	I	2	(3)	子育て相談事業	子育て相談件数	221件	400件	263件	C	目標値には届かなかったが、年々相談件数が増加しており、状況に応じた対応ができた。	目標値には届かなかったが、年々相談件数が増加しており、状況に応じた対応ができた。	こども女性相談課
57	I	2	(3)	乳幼児相談・育児相談事業	来所者数	6,602人	4,600人	9386人	A	子育て包括支援センターを関係機関や団体、市民へ啓発することで、相談数が増加した。乳児相談は、支援が必要なケースを限定することで関係機関との連携も含めて密に支援をすることができた。		保健センター
58	I	2	(3)	「いじめ110番」電話相談事業	電話相談 窓口相談	72件	—	45件	(評価不可)	—		学校教育課 総合教育センター
59	I	2	(3)	こどもスマイルレホン事業	相談件数	56回	58件	51件	B	相談件数は目標には到達していないが、相談者それぞれの悩みについて、相談窓口としての対応ができた。		少年育成センター
60	I	2	(3)	不登校等に関する カウンセラーによる 教育相談事業	教育相談実施回数	114回	100回	174回	A	カウンセラーの時間数の増加により、相談回数が目標値を上回った。		総合教育センター

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H28実績	H29目標値 (計画)	H29実績	今期の目標 達成度(A～ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について 原因及び今後の対策	担当課
	I	III	2									
61	I	3	(1) (2)	年長児童の赤ちゃん・出会い・ふれあい事業	交流、体験学習に参加した年長児童のうち子育てに関するボランティア活動を行った者の割合	1.8%	34%	4.2%	C	ボランティア活動参加者は昨年度より増加しているが、目標値は達成できなかったため。	各学校を通して、ボランティア活動の実施について周知するとともに、実施団体においても、受入日数や態勢を整えてもらうよう、働きかける。	子育て支援課
62	I	3	(1)	保育所・幼稚園等への芸術士派遣事業	実施経験施設数	71か所	102か所	78か所	B	新規に実施する施設が少なかったが概ね計画通りに進化した。		こども園運営課
63	I	3	(1)	学校巡回芸術・音楽教室	鑑賞者数	13,493人	15,000人	11,226人	C	実施校数が前年度より2校少なかったことが影響し、鑑賞者数が前年度より減少し、目標値の74.8%に留まったため。	学校によって児童数が大きく異なることから、実施校の組合せによっては同じ校数でも鑑賞者数が増減することがあるものの、実施校が少ない場合は鑑賞者数の減少に繋がるため、実施メニューの一層の多様化を検討する等、実施校数の増加を図る必要がある。	文化芸術振興課
64	I	3	(1)	ものづくりふれあい教室	参加者数	1,025人	1,000人	651人	C	開催校が5校減少したことに加え、これまでと異なり、1校あたりの開催回数を1回に限定したため、実施数が12回減となり参加者数も減少した。	1回の開催にあたり適切な講師数を確保するため、1校あたりの開催数を1回に限定したところ、実施校数が前年を下回り、参加者数も大きく減少した。今後は開催回数には制限を設けず、希望多数の場合のみ調整を行うこととする。また、実施実績のない学校での開催に繋げるため、希望調査の際に「希望しない理由」について照会を行い、次年度の実施要領に反映できるか検討する。	文化芸術振興課
65	I	3	(1)	美術館学習	美術館学習参加者数	参加校 32校 延べ参加者数 1,670人 (引率者含む)	2,000人	参加校 53校 延べ参加者数 1,751人 (引率者含む)	B	春に開催した「林明子原画展」への学校単位での訪問が多く、参加校数を伸ばした。		美術館美術課
66	I	3	(1) (3)	総合的な学習の時間活性化推進事業	地域人材の活用	100%	100%	100%	A	各小・中学校で学習の目的に応じて、地域の人材を効果的に活用している。		学校教育課
67	I	3	(1)	子ども環境学習交流事業	参加学校数	37校	高松市内小・中学校の内半数程度の学校数	23校	A	目標値を達成できた。		学校教育課
68	I	3	(1)	水資源教育推進事業	参加校数	17校	全中学校の2/3以上	17校	A	目標値を達成できた。		学校教育課

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H28実績	H29目標値 (計画)	H29実績	今期の目標 達成度(A～ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業につい て原因及び今後の対策	担当課
	部	課	項目									
69	I	3	(1)	職場体験学習	実施学校数	23校	100%	23校	A	目標である実施校100%が達成されたため。		学校教育課
70	I	3	(1)	学校教育における 食育推進事業	—	4回	—	4回	A	平成28年度から、回数を3回から4回 に増やして実施。29年度も4回実施 できた。 アンケートでも好評をいただいでい る。		保健体育課
71	I	3	(1)	サンクリスタル学習	実施校数	38校	40校	35校	B	周知不足等もあり、目標値を下回っ た。(目標値の88%)		歴史資料館 菊池寛記念館 中央図書館
72	I	3	(1)	伝統的ものづくり学 校巡回教室	参加者数	280名	450名	138名	C	伝統的ものづくりの職人を派遣し、 市内の小中学校にてワークショップ を開催。香川漆器コース69名、庵治 石コース69名、合計138名が参加し たため。(目標値の31%)	予算削減(平成28年度対比▲300千 円)となり、参加者数減少。 平成30年度はより多くの生徒が体験 出来るように内容を見直して開催予 定。	産業振興課
73	I	3	(1)	こども未来館学習	実施学校数	21校	50校	54校(瀬戸・高松広域連 携中核都市圏の小学校 6校含む。)	A	目標を達成したため		こども未来館
74	I I	3 1	(2) (2)	みんなで人権を考 える会	参加者数	500人	600人	588人	B	概ね計画通りの参加者数であった。		人権教育課
75	I	3	(2)	人権教育研修	参加者数	27,405人	22,000人	26,579人	A	すべての市立幼稚園・小中学校・高 等学校において開催され、参加者 数が目標に達した。		人権教育課
76	I	3	(3)	消費生活教育出前 講座	実施校数	3校	8校	5校	C	教員の長時間労働が社会的問題と なっており、改善のため授業もタイト なカリキュラムの中で行われている が、昨年度は少し増えた。	学校は、タイトなスケジュールで授業 カリキュラムを組んで授業を行ってい るので、出前講座を取り上げてもら い易いよう、年度の早い時期から同 事業のPRを行う。	くらし安全安心課

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H28実績	H29目標値 (計画)	H29実績	今期の目標 達成度(A~Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について 原因及び今後の対策	担当課
	I	II	III									
77	I	3	(3)	放課後子ども教室	実施校区数	33校区	46校	34校区	C	目標値を大幅に下回ったため。	子ども会育成会等の地域関係団体へ出向き新規開設についての働きかけを行ったものの、目標の13校区を大幅に下回る、2校区のみであった。また、1校区が休室となった。原因としては、教室を実施する人材確保が大きな要因となっており、今後は指導者養成講座の受講対象者を未実施校区にも拡大し、指導者の養成を行う。また、地域の関係団体に対しての働きかけを継続して実施していく。	子育て支援課
I	4	(3)										
III	1	(3)										
78	I	3	(3)	地域に開かれた幼稚園づくり推進事業	実施幼稚園数	25園	25園	23園	B	1園は休園、1園はこども園移行した。実施園数は減少したが、概ね計画通り進化した。		こども園運営課
79	I	3	(3)	子ども動物愛護教室	実施箇所数	16か所	20か所	3回	C		前年度まで実施していた放課後児童保育への出前教室を中止し、内容の充実度をあげた保健所における親子参加型教室にシフトしたため。	生活衛生課
I	4	(3)										
80	I	3	(3)	学校体育施設開放事業	中学校開放数	16校	16校	16校	A	計画通り行えた		スポーツ振興課
81	I	3	(3)	スマイルあいさつ運動	スマイルあいさつ運動実施校数	71校	71校	71校	A	目標である高松市立小・中学校100%の参加が達成できたため。		学校教育課
III	1	(3)										
82	I	3	(3)	学校評議員制度推進事業	各幼稚園、小学校、中学校、高校	100%	100%	100%	A	すべての学校で学校評議員会を設置し、成果をあげることができた。		学校教育課
83	I	3	(3)	中学校運動部活動講師派遣事業	派遣希望学校(競技)数	9人	15人	9人	C	講師派遣希望があった全学校に講師を委嘱・派遣できたが、武道の指導ができる教員がない武道部活動数が9部であったため。	担当顧問の技術力・指導力向上を図ることを目的として、積極的に利用するよう、各学校に周知する。	保健体育課
84	I	3	(3)	青色パトロールによる巡回強化事業	青色回転灯付公用車による巡回回数	820回	750回	815回	A	通常ルートの登下校時の巡視活動はもとより、危険性・緊急性の高い事案の発生した地域には臨時に巡視活動を実施した。		少年育成センター

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H28実績	H29目標値 (計画)	H29実績	今期の目標 達成度(A～ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について 原因及び今後の対策	担当課
	部	課	事業									
85	I	4	(1)	高松市民大学・屋 島カレッジ事業	講演受講者	896人 (76.6%)	1,200人	800人 (66.7%)	C	講演受講者数が、目標値に達しな かった。	高松大学等と連携・協力しながら、 受講者の増加に向け、一層のPRに 努める。	生涯学習センター
86	I	4	(1)	センター利用促進 事業	市民の関心の高い講座や映 画会の 参加者数	2,317人 (82.8%)	2,800人	2,841人 (101.5%)	A	参加者数が、目標値を上回った。		生涯学習センター
87	I	4	(1)	まなびCAN・CSR 教室	企業による社会貢献(CSR) 講座の 参加者数	793人 (100.3%)	800人	819人 (105.9%)	A	参加者数が、目標値を上回った。		生涯学習センター
88	I	4	(1)	他団体との連携事 業	連携事業による講座の 参加人数	853人 (270.8%)	315人	824人 (261.6%)	A	参加者数が、目標値を上回った。		生涯学習センター
89	I	4	(1)	遺跡発掘現場等公 開事業	遺跡発掘現場等公開参加 者数	45人	600人	240人	C	例年より開催回数の減少により、目 標値を下回った。	発掘現場の都合等により現地説明 会の開催数が例年より少なかった。 また、開催した2回の説明会につい ても新規発見に伴う公開ではないこ とから、参加者増にはつながらな かった。埋蔵文化財に関心を持つ市 民の関心は高いことから、調査成果 の公開の機会を作るとともに、積極 的な広報活動を行い、参加者数の 増加につなげる。	文化財課
90	I	4	(1)	出前(出張)埋蔵文 化財事業	出前(出張)埋蔵文化財事 業参加者数	2,048人	3,500人	3,349人	B	出前依頼の大きな割合を占めてい た屋嶋城跡城門の整備が完了し、 自由見学が可能となったことにより、 依頼数・参加者数が減少している。		文化財課
91	I	4	(1)	文学探訪事業	探訪参加者数	22人	40人 (年2回開催を1回に変 更)	16人	D	姫路城及び姫路文学館を行き先に したが、平成22年にも同方面に 行っていたため、参加者が集らな かった。	日帰り可能な文学館をほぼ行き尽く してしまったため、参加者が減少し たことから、一度休止し、今後は新た な事業への改変も含め検討する。	菊池寛記念館
92	I	4	(1)	文芸講座	講座参加者数	729人	800人 (1回定員80人×10回)	686人	B	全体の受講人数は目標値を下回っ たが、定員を上回る回や新規の受 講者もあり、受講目的は達成されて いる。		菊池寛記念館

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H28実績	H29目標値 (計画)	H29実績	今期の目標 達成度(A~ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について 原因及び今後の対策	担当課
	I	II	III									
93	I	4	(2)	節水など水に関する教育	上下水道知ってトークの実施回数	11回	10回	8回	B	市内小学校における授業形式での「上下水道知ってトーク」は、実験を含んだ内容のため好評を得ており、毎年、一定数の開催依頼を受けている。その他、節水や災害に対する意識の向上を受け、コミュニティセンター等の講座としても開催依頼を受けている。		香川県広域水道企業団 高松事務所 総務課
94	I I I	4 1 3	(2) (1) (1)	交通安全教室	交通安全教室開催回数	1,337回	470回	1,551回	A	高齢者の事故抑止を当面の重点課題として捉え、高齢者向け教室の実施回数の増加に努めた成果が表れた。		くらし安全安心課
95	I	4	(2)	市政出前ふれあいトーク事業	市政出前ふれあいトークの実施回数	613回	550回	614回	A	目標値を上回ることができた。		広聴広報課
96	I	4	(2)	市場DE自由研究事業	参加者アンケートによる満足度	1回当たり親子で15組参加して6回実施した。実績は、90組(子ども103人、大人91人)となった。	80%以上	1回当たり親子で15組参加して6回実施した。実績は、86組(子ども95人、大人85人)となった。	A	欠席者がいたため86組の参加となったが、応募者数は、113組であり、リピーターや口コミによる参加が多く、「毎回内容が違ってためになる」等の高評価を得ているため。		市場業務課
97	I	4	(2)	自主防災組織等育成(資機材助成-自主防災力強化自主防災訓練支援のための非常食品の助成)事業	活動カバー率 自主防災訓練実施率	自主防災訓練実施率 88.6%	100%	自主防災訓練実施率 88.6%	B	地域の実践的な防災訓練に使用する非常食品を44コミュニティの内、39コミュニティに助成し、訓練を実施した。		予防課
98	I II	4 2	(2) (1)	早明浦ダム周辺ボランティア清掃事業	公募参加者数が公募応募人数に占める割合	226%	100%	235%	A	早明浦ダム周辺ボランティア清掃については、毎年、応募者数が定員を大幅に超える状況が続いており、水源地域に対する理解と関心を高め、かつ、水資源の大切さに対する意識啓発に寄与できている。		香川県広域水道企業団 高松事務所 総務課
99	I	4	(3)	児童館事業	利用人数	70,494人	55,000人	60,528人	A	利用人数が目標値を上回ったため。		子育て支援課
100	I III	4 1	(3) (3)	子どもわくわく体験支援事業	実施団体数	5団体	5団体	3団体	C	目標値が達成できなかったため。	広報活動が十分でなかったことが考えられるため、今後市民活動センターへの情報提供など、広報活動により一層力を入れる。	生涯学習課

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H28実績	H29目標値 (計画)	H29実績	今期の目標 達成度(A~Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について 原因及び今後の対策	担当課	
	I	III	4										
101	I	III	4	(3)	新春子どもフェスティバル	参加人数	約2,500人	約6,500人	約5,000人	B	目標を達成できていないが、晴天であった一昨年と同程度の参加者を確保できたため		生涯学習課
102	I	III	4	(3)	子ども会フットボール大会	参加校区数	男子20校区 女子16校区	男女とも20校区	男子19校区 女子14校区	B	子ども会育成連絡協議会理事会等により周知活動を行ってきたため		生涯学習課
103	I	III	4	(3)	高松・嶺北子ども交歓会	参加者へのアンケートによる満足度	91%	100%	70%	C	行き場所によって子どもたちの満足度は左右されるため	お金を使わず、子どもたちを満足させるような体験を探る。	生涯学習課
104	I	III	4	(3)	こども農園事業	実施農園数	市内11校区15農園	17か所	14か所	B	農園に取組む団体が減っているし、農園となる土地の提供も条件的に難しくなっている		生涯学習課
105	I	I	4	(3)	埋蔵文化財センター体験学習	体験学習参加者数	鋳造体験者数167人、瓦製作体験者数4人、勾玉作り体験者数95人、消しゴム製作者数31人	鋳造体験者数140人、瓦製作体験者数85人、勾玉作り体験者数30人	鋳造体験158人、瓦製作体験10人、勾玉作り体験135人、消しゴム制作者数30人	A	出前体験学習の浸透(依頼数の増加)。夏休み限定、他のイベントとの共催等による効果で参加者が増加している。		文化財課
106	I	I	4	(3)	香南歴史民俗郷土館子ども講座	参加人数	10講座 388人	8講座、参加目標数: 360人	8講座 272人	C	周知不足等もあり、目標値を下回った。(目標値の75.5%)	同館実施の子ども講座8講座で受講料にバラつきがみられた。(0円~1,500円) 講座内容のマンネリ化も原因と考えられるため、内容の見直しに努める。	香南歴史民俗郷土館
107	I	I	4	(3)	伝統的ものづくり夏休み親子体験教室	参加者数	294人	324人	230人	C	応募者総数210組より抽選を行い、当日欠席等を含めて親子120組(230名)に対して体験教室を開催したため。(目標値の71%)	こども未来館からの執行委任により実施。平成29年度は4コースの開催であったが、平成30年度は6コース開催し、参加者数増加を目指す。	産業振興課
108	I	I	4	(3)	こども未来館わくわく体験事業	参加者数	-	3,800人	4,833人	A	目標を達成したため		こども未来館
109	I	I	5	(1)	視聴覚ライブラリー	貸出件数	98件 (122.5%)	90件	57件 (63.3%)	C	貸出件数が目標値を下回った。	視聴覚ライブラリーの市民に対する周知が足りなかった。より有効に活用するよう、一層のPRに努める。	生涯学習センター

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H28実績	H29目標値 (計画)	H29実績	今期の目標 達成度(A～ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業につ いて原因及び今後の対策	担当課
	部	課	事業									
110	I	5	(2)	コミュニティセン ター整備事業	—	①西植田コミュニティセン ター耐震・補強・改修工 事(しゅん工) ②東植田コミュニティセン ター建築工事(しゅん工) ③木太コミュニティセン ター改築実施設計(完了) ④川岡コミュニティセン ター改築基本設計(完了) ⑤川岡コミュニティセン ター土壌汚染調査(H29繰 越) ⑥屋島コミュニティセン ター改築基本設計(H29繰 越) ⑦次期整備計画策定業務 委託(H29繰越)	①次期整備計画策定 ②木太コミセン解体工 事(完了) ③木太コミュニティセン ター改築工事(H30繰越) ④屋島コミュニティセン ター基本設計(完了) ⑤太田コミュニティセン ター基本設計(完了) ⑥川岡コミュニティセン ター実施設計(H30繰越)	①次期整備計画策定(完了) ②木太コミュニティセン ター解体工事(完了) ③木太コミュニティセン ター改築工事(H30繰越) ④屋島コミュニティセン ター基本設計(完了) ⑤太田コミュニティセン ター基本設計(完了) ⑥川岡コミュニティセン ター実施設計(H30繰越)	B	木太コミュニティセンターについては、H29年12月に改築工事を発注しており、H31年2月のオープンに向けて、予定どおり進捗しているが、川岡コミュニティセンターについては、地元の調整等に時間を要したことから、年度内に完了できなかった。		地域振興課
111	I	5	(3)	エコホテルの利用 促進事業	エコホテル利用者数	3,518人	3,100人	3,113人	A	目標人数を達成したため。		南部クリーンセンター
112	I	5	(3)	特別展・常設展等 展示事業	展覧会観覧者数	76,873人	71,000人	80,204人	A	夏に開催した「蛭川実花展」が作家のカリスマ的人気により入場者を伸ばした。		美術館美術課
113	I IV	5 1	(3) (2)	瀬戸内アートネット ワーク事業	スタンプラリー応募者数	231人	400人	220人	C	目標を下回った。	スタンプラリーは県内展示施設で複数スタンプを押した者が応募するものであり、実績が伸び悩んだのは他施設の影響も考えられる。	美術館美術課
114	I	5	(3)	子どものアトリエ事 業	子どものアトリエ受講者数	実施回数 3回＋毎 木・土曜日開設の「ふ らっとアート」 参加者数 863人(「ふ らっとアート」参加者 804人含む)	100人	実施回数13回 参加者数1,447人	A	リニューアルにより新設された「こどもアートスペース」で開催している「ふらっとアート」が好評であり、参加者数が増えたため。		美術館美術課
115	I	5	(3)	アートで遊ぼう！ (鑑賞プログラム)	アートで遊ぼう！参加者数	実施回数 7回 参加者数 66人	100人	実施回数6回 参加者数53人	C	目標を下回った。	実施回数の減少に伴い参加者数も減少した。今後は広報等工夫する。	美術館美術課
116	I	5	(3)	企画展・常設展等 展示事業	入場者数	26,472人	27,000人	25,794人	B	周知不足等もあり、目標値を下回った。(目標値の95.5%)		歴史資料館
117	I	5	(3)	文学展事業	入場者数	3,234人	3,000人	3,218人	A	元々人気のある芥川龍之介展の上に、人気のゲームとのコラボをしたこともあり、入場者が多くなり、目標値を上回った。		菊池寛記念館

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H28実績	H29目標値 (計画)	H29実績	今期の目標 達成度(A~ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について 原因及び今後の対策	担当課
	部	課	事業									
118	I	5	(3)	図書館等資料整備事業	資料整備費	95,060,750円	79,465,000円	79,429,034円	A	予算執行率がほぼ100%であり、計画的な資料整備が図れた。		中央図書館
119	I	5	(3)	移動図書館事業	図書等の貸出数	142487冊	160,000冊	132,564冊	B	目標値には達せなかったが、年間計画どおり巡回サービスを実施し、利用者数は前年度を上回った。		中央図書館
120	I	-	-	図書館図書市民一人あたり貸出冊数(年間)	図書館図書市民一人あたり貸出冊数(年間)	6.75冊	8冊	6.87冊	B	H28.11.23に夢みらい図書館が開館し、拠点整備を図ったものの、前年度並みの数値にとどまった。		中央図書館
121	I	-	-	生涯学習をしている人の割合(市民意識アンケート調査)	生涯学習をしている人の割合(市民意識アンケート調査)	30.7%	50%	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	生涯学習課
122	II	1	(1)	協働企画提案事業	協働企画提案事業採択数	2事業	4事業	3事業	B	継続事業対象団体のうち1団体が継続しなかったが、新規2、継続1の3事業を採択し、実施できた。		男女共同参画・協働推進課
123	II	1	(2)	観光ボランティアガイド事業	観光ボランティアガイド件数	2,429件	2,400件	2,177件	B	目標にわずか届かなかったが、概ね達成することができた。		観光交流課
124	II	1	(2)	美術館ボランティア事業	civiギャラリートーク参加者数	実施回数 92回 参加者数 1,516人	900人	実施回数73回 参加者数1,267人	A	今年度はギャラリートークを実施しなかった展覧会があり、実施回数及び参加者数が減少した。		美術館美術課
125	II	1	(2)	市民の学習成果発表の場提供事業	市民の学習成果発表の場としての講座開催回数(講座数)	16講座 (160%)	10講座	18講座 (180.0%)	A	講座開催回数が、目標値を上回った。		生涯学習センター
126	II	1	(2)	生涯学習センター遊友塾	参加者数	487人 (47.7%)	1,020人	475人 (46.6%)	C	参加者数が、目標値を下回った。	市民への周知が不足していた。平成30年度からは学習成果発表の場事業に発展的に統合する。	生涯学習センター

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H28実績	H29目標値 (計画)	H29実績	今期の目標 達成度(A~Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について 原因及び今後の対策	担当課
	II	III	IV									
127	II	1	(2)	まなびCAN子ども教室	参加者数	392人 (70.0%)	560人	300人 (53.6%)	C	参加者数が、目標値を下回った。	講座内容を見直し、新たに魅力ある講座を開設するなど、参加者の増加に努める。	生涯学習センター
128	II	1	(2)	資料館ボランティア事業	参加人数	16人	20人	16人	B	周知不足等もあり、目標値を下回った。(目標値の80%)		歴史資料館
129	II	1	(2)	たかまつこどもサミット	参加者数	-	180人	200人	A	小学校、地域の方の協力もあり、成功裏に終わった		生涯学習課
130	II	2	(1)	市民活動センター事業	センター来館者数	18,746人	3,000人	23,977人	A	H28年度に市民活動センターを瓦町FLAGに統合して以来、徐々に認知度も高まり、来館者数が増え、目標値を大きく上回った。		男女共同参画・協働推進課
131	II	2	(2)	大学等との連携事業	大学等との連携実施事業数	76	79	81	A	大学等との連携・協力事業数が81事業となり、目標を概ね達成した。		政策課
132	II	2	(2)	シルバー人材センター事業	業務受注件数	22,653件	25,316件	21,462件	B	高齢者の就業形態の多様化により、会員登録者数が減少している。	高齢者にとって魅力のある生きがいづくりを創出し、多様なニーズに対応できるようサポートする。	長寿福祉課
133	II	2	(2)	「ため池守り隊」市民活動支援事業	実施か所数	19か所	18か所	17か所	B	昨年より3か所廃止し、新規に1か所のため池で実施できた。		土地改良課
134	II III	2 2	(2) (1)	まちかど漫遊帖事業	春編、秋編の参加率	春編参加率 54% 秋編参加率 81%	(春編・秋編参加率) 60%	春編参加率 66% 秋編参加率 68%	A	目標を上回る参加者があったため		観光交流課
135	II	-	-	ボランティア活動に参加した人の割合 (市民意識アンケート調査)	ボランティア活動に参加した人の割合(市民意識アンケート調査)	31.7%	50%	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	生涯学習課

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H28実績	H29目標値 (計画)	H29実績	今期の目標 達成度(A~Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について 原因及び今後の対策	担当課
	III	I	(1)									
136	III	1	(1)	高松いきいき大学 事業	受講者数	165人	165人	161人	B	設定した目標が達成され、十分成果が上がっている。		長寿福祉課
137	III	1	(1)	コミュニティセン ター同好会事業	同好会登録団体数	1,169団体 (98.2%)	1,200団体	1,027団体 (85.6%)	B	団体数が概ね計画どおりであった。		生涯学習センター
138	III	1	(2)	男女共同参画市民 フェスティバル	男女共同参画市民フェス ティバルの参加者数(講演 会、パネル展、ワークショップ 合計)	2,240人	3,600人	2,975人	B	目標値は達成できなかったが、前年度 参加者数を上回る事ができた。		男女共同参画・協働推 進課
139	III	1	(2)	市民活動団体ネット ワーク構築事業	交流会(意見交換会)参加 人数	112人	200人	186人	B	H29年度に開催した「みんなの学縁 祭」において、「みんなの学縁祭」と いう名称も徐々に浸透し、各種関係 団体等の参加もあり、概ね計画ど おり進行した。		男女共同参画・協働推 進課
140	III	1	(2)	こども未来ネット ワーク会議	年間会議開催回数	8回	8回	8回	A	目標値を達成できた。		子育て支援課
141	III I IV	4 1	(2) (2)	子どもを中心とした 地域交流事業	実施団体数	(1)地域交流事業 新規4校区、継続8校 区 (2)通学合宿事業 新規0、継続1校区	(1)地域交流事業 新規4校区、継続12校 区 (2)通学合宿事業 新規2校区、継続1校区	(1)地域交流事業 新規4校区、継続12校 区 (2)通学合宿事業 新規2校区、継続1校区	A	コミュニティ協議会事務局長及びセ ンター長合同会で団体募集を呼び かけたため		生涯学習課
142	III	1	(3)	掃除教育「びかび かデー」	(こども園運営課) 実施幼 稚園数 (学校教育課) 実施小・中 学校数	30園	(こども園運営課) 幼稚園23・こども園6 (学校教育課) 小48校・中23校	(こども園運営課) 幼稚園23・こども園6 (学校教育課) 小48校・中23校	A	幼稚園23・こども園6・ 小48校・中23校で 実施することができた。		こども園運営課 学校教育課
143	III I	1 1	(3) (4)	地域密着型トッ プス ポーツチーム交流・ 連携事業	参加人数	29,666人	21,000人	31,730人	A	計画以上の結果となった。		スポーツ振興課
144	III	2	(1)	地域コミュニティ 人材養成事業	研修会の参加人数	311人	400人	380人	B	概ね目標は達成できた。		コミュニティ推進課

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H28実績	H29目標値 (計画)	H29実績	今期の目標 達成度(A~Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について 原因及び今後の対策	担当課
	III	II	(I)									
145	III	2	(1)	防災講演会	修了生者数	27人	50人	19人	C	高松市に防災士として登録している者、約72名に参加を呼びかけたが、20%程度の参加率であった。	避難所運営ゲーム(HUG)を実施したが、終了生の活動にもっと役立つ講義内容を検討する。	危機管理課
146	III	2	(1)	認知症サポーター養成講座	認知症サポーター数	4,831人	5,000人	4,572人	B	目標に対して、91.4%の実績であるため。		地域包括支援センター
147	III I	2 3	(1) (3)	PTA地域活動促進事業	—	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	生涯学習課
148	III	2	(1)	少年団体育成事業	子ども会加入率	68.2%	70%	67.8%	B	昨年度よりは加入率は下がっているが、ほぼ同程度で推移している		生涯学習課
149	III	2	(1)	青年活動推進事業	会員数	14人	20人	15人	C	年配者と入れ替わりに若い人たちが入会しているため、人数としては大して変動はない	年配者と入れ替わりに若い人たちが入会しているため、若い人たちの繋がりでの入会を呼びかけてもらう	生涯学習課
150	III	2	(1)	指導者のためのセミナー	参加人数	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	生涯学習センター
151	III I	2 5	(1) (2)	生涯学習推進員養成研修	生涯学習推進員数および参加者数	414人 (88.1%)	485人	417人 (86.0%)	B	参加者数が概ね計画どおりであった。		生涯学習センター
152	III IV	2 1	(2) (1)	環境学習・環境教育の推進事業	環境学習、環境教育等参加人員	2,210人	3,100人	1,707人	C	環境学習参加者数は年度間の差異が大きいため目標人数には達しなかった。	第6次高松市総合計画において目標値の見直しを行っている。	環境保全推進課

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H28実績	H29目標値 (計画)	H29実績	今期の目標 達成度(A~Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について 原因及び今後の対策	担当課
	部	課	項目									
153	III	2	(2)	幼年・少年消防クラブの育成	消防クラブ結成数	幼年消防クラブ55クラブ 少年消防クラブ19クラブ	幼年消防クラブ57クラブ 少年消防クラブ22クラブ	幼年消防クラブ54クラブ 少年消防クラブ19クラブ	C	保育所と幼稚園の統廃合により幼年消防クラブが1クラブ減少しました。	現在、幼稚園と保育所の統廃合等により、結成クラブ数が減少しています。新規事業を実施し、少年消防クラブの活動をアピールすることにより結成促進を図る。	予防課
154	III	2	(2)	子ども会育成指導者養成事業	参加校区数	25校区	49校区	25校区	C	目標値の5割しか達成できなかったため。	各校区の役員が集まる理事会等での周知を更に行うようにする。	生涯学習課
155	III	2	(2)	地域活動促進事業	申請件数	17件	15件	11件	C	目標値が達成できなかったため。	子ども会の理事会などの場で、事業の啓発を行ったが、申請が少なかった。理事会だけでなく、指導者講習会等で周知を行う。	生涯学習課
156	III I	2 2	(2) (3)	少年相談員養成事業	相談員配置校区数	38校区	49校区	(評価不可) 28年度をもって廃止	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	少年育成センター
157	III II	2 1	(2) (2)	よみかかせたいJr派遣事業	派遣回数	15回	12回	14回	A	依頼による外部活動は少なかったものの、図書館のイベントを中心に活動を行い、目標値を上回った。		中央図書館
158	III	3	(1)	公文書館管理運営	収蔵資料数	13,700点	15,700点	13,750点	B	資料等の寄贈等の受入れについては微増しているものの、収蔵資料の目録等データ登録については、現在も進行中であるため。		総務課
159	III	3	(1)	南部地域スポーツ施設整備事業	事業進捗率	60%	100%	80%	B	予期せぬ硬質な岩盤の掘削等により工期が延長したため		スポーツ振興課
160	III	3	(1)	ヨット競技場再整備事業	事業進捗率	70%	100%	100%	A	しゅん工した。		スポーツ振興課
161	III	3	(1)	美術資料の収集	美術品収集点数	収集点数26点	20点	14点	C	目標を下回った。	美術品収集は数よりも質が重視される。収蔵するにふさわしい質の高い作品を選んだ結果、点数は目標値に達しなかった。また寄贈、寄託作品が少なかったことも影響している。今後、質の高い優れた作品を数多く収集できるよう努める。	美術館美術課

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H28実績	H29目標値 (計画)	H29実績	今期の目標 達成度(A~ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について 原因及び今後の対策	担当課
	部	課	項目									
162	III	3	(1)	資料館資料の収集・調査・研究	収集資料数	55,516点	—	55,855点	A	積極的な収集に努めたことにより、目標値を上回った。		歴史資料館ほか
163	III	3	(2)	菊池寛およびその作品から学ぶ「寛学」事業	市内全小中学校で実施	100%	100%	100%	A	全校で実施され、目標である100%を達成できたから。		学校教育課
164	III	3	(2)	民具資料活用事業	実施回数	4回	12回	3回 (ロビー展1展含む。)	C	出前講座回数の減少により、目標値を下回った。(目標値の25%)	出前講座回数が減少した。今後も引き続き出前講座を実施するほか、ロビー展示の増加を検討する。	歴史資料館
165	III	3	(2)	古文書講座	参加者数	386人	372人	346人	B	周知不足等もあり、目標値を下回った。(目標値の93%)		歴史資料館
166	III	3	(2)	夏休みに郷土高松の歴史を探ろう	参加者数	28人	60人	66人	A	積極的な広報活動等により、目標値を上回った。		歴史資料館
167	IV	1	(1)	市ホームページによる情報提供	—	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	広聴広報課
168	IV	1	(1)	広報たかまつによる情報提供	—	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	広聴広報課
169	IV	1	(1)	子育て支援総合情報発信事業	たかまつ子育て情報サイト「らっこネット」のアクセス件数	47,204件	49,000件	54,068件	A	アクセス件数が目標値を大幅に上回り、総合的な情報発信が図られた。		子育て支援課
170	IV	1	(1)	公共施設利用総合情報システム事業	ネットワーク施設数	49	51施設	50施設	B	南部地域スポーツ施設整備事業が完了しなかったため		スポーツ振興課

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H28実績	H29目標値 (計画)	H29実績	今期の目標 達成度(A~Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について 原因及び今後の対策	担当課
	IV	I	1									
171	IV	1	(1)	子ども向けホームページ「きっずの森」情報発信事業	掲載内容の充実、年間アクセス件数	125,276件	25,000件	200,594件	A	計画目標値を大きく上回る結果となっている。掲載内容の充実を行った成果が十分に表れたと考えられるため。 平成29年5月よりHPPRの為に「瀬戸・高松広域連携中枢都市圏フェイスブック」へ、HP更新後、投稿を行った成果が十分に表れたと考えられるため。		生涯学習課
172	IV	1	(1)	コミュニティセンターだよりの発行	発行施設数	52施設 (100.0%)	52施設	52施設 (100.0%)	A	施設数が目標値を達成した。		生涯学習センター
173	IV	1	(1)	まなびCANだより「まなびかんづめ」の発行	「まなびかんづめ」配布箇所数	38か所 (200.0%)	19ヶ所	39ヶ所 (205.3%)	A	配布箇所数が目標値を上回った。		生涯学習センター
174	IV	1	(2)	地域コミュニティ協議会情報発信事業	ポータルサイトへの掲載団体	47団体	47団体	40団体程度	C	行政からの情報発信がなかったことに加え、全ての地域コミュニティ協議会が有効に活用しているわけではない状況である。	より実効性のある事業とするため、30年度中にホームページの見直しを行うとともに、市民への認知度を高める。	コミュニティ推進課
175	IV	1	(2)	市民活動センター情報発信事業	ホームページ登録団体数	(評価不可)	登録制度の見直し後、改めて目標設定する。	—	(評価不可)	ホームページへの団体登録受付を停止している。	市民活動センターをIKODE瓦町に開設し利用団体登録制度を開始したことに伴い、ホームページ利用登録団体との整理が必要であることから登録を停止していたが、30年度中には再開予定である。	男女共同参画・協働推進課
176	IV	1	(2)	まなびCANホームページ情報発信事業	HPアクセス件数	207,512件 (74.1%)	300,000件	243,560件 (81.1%)	B	アクセス件数が概ね計画どおりであった。		生涯学習センター
177	IV	1	(3)	生涯学習センター等の学習相談事業	アクセス件数	(評価不可)	システムの開発ができなかったことにより、窓口、電話、Eメールでの対応となったため、目標値の設定不可。	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	生涯学習センター
178	IV	1	(3)	ホームページ等の人材情報提供	登録者数	738人 (80.2%)	1,000人	738人 (73.8%)	C	登録者数が目標値を下回った。	生涯学習に関する新たな人材を発掘し、コミュニティセンター等に対して情報を発信する。	生涯学習センター
179	IV	1	(3)	レファレンスサービス	図書館に問合せのあったレファレンス件数	10,414件	12,000件	11,188件	B	目標数値は達成できていないものの、利用者との問合せ等に対し、適切にサービス提供できている。		中央図書館

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H28実績	H29目標値 (計画)	H29実績	今期の目標 達成度(A~ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について 原因及び今後の対策	担当課
	IV	2	(1)									
180	IV	2	(1)	コミュニティセン ター等パソコン講習 会	IT講座開催回数(講座数)	133回 (237.5%)	60回	99回 (165.0%)	A	講座数が目標値を上回った。		生涯学習センター
181	IV	2	(1)	情報モラル等指導 支援事業	すべての小中学校における 教員の情報モラル研修及び 学級担任による情報モラル 教育を支援する。	97%	100%	100%	A	小中学校教職員を対象に、情報モ ラル教育研修会を開催し、小中 学校から各1名が参加し体験的な研修 を行い、普及及び啓発を図った。学 級担任による情報モラル教育を年 回2回以上実施した。		総合教育センター
182	IV	2	(2)	まなびCAN、Eメー ルサービス	まなびCAN、Eメールサービ ス登録者数	512人 (170.6%)	300人	530人 (176.7%)	A	登録者数が目標値を上回った。		生涯学習センター
183	IV	2	(2)	まなびCANイン ターネット塾	「インターネット塾」掲載講座 数	3講座 (37.5%)	8講座	0講座 (0%)	C	講座数が目標値を下回った。	新規講座等は企業や他団体との連 携事業が増加しており、著作権上の 問題があるケースも多く、HPで公開 することが困難だった。情報メディア を活用し、生涯学習センターに来館 できない市民に対し、講座情報を発 信する。	生涯学習センター
184	IV III	2 3	(2) (1)	収蔵品システム運 営事業	登録件数 アクセス数	登録件数:141,592件 アクセス数:29,380回	登録件数:142,000件 アクセス数:27,000回	登録件数:144,525件 アクセス数:29,421回	A	効率的に登録作業を行ったことによ り、目標値を上回った。		歴史資料館ほか
185	IV	2	(2)	図書館のインターネッ ト予約サービス	インターネットでの蔵書図書 等の予約件数	261,675件	240,000件	229,497件	B	目標数値は達成できていないもの の、多くの利用者に予約サービスの 提供が行えている。		中央図書館
186	IV	2	(2)	新しいメディアの活 用	—	—	—	—	(評価不 可)	—	—	関係各課